



【表紙写真】レストラン「和(なごみ)」スタッフ

レストラン「和」紹介

Dr. topics(消化器内科 福迫哲史 医師)

特定看護師コラム

DMAT病院支援訓練2026

外来コラム

フットケアニュースレター

ナーシングホームひだまり

鹿屋訪問看護ステーション

健康だより【熱中症予防のために】

市民向け講演会「臓器がん」

肥満症治療／鹿屋体育大学サッカー部通信

7月 外来診療表

第4回 市民向け講演会

大腸がん

■日時／令和8年8月15日(土)

■場所／池田病院 多目的ホール

■講師／消化器内科医、薬剤師、管理栄養士、
リハビリスタッフ、MSW、看護師

事前に参加申し込みをお願いいたします。
ご希望の方は、ケアサポートセンターへお声かけください。

【お問合せ】ケアサポートセンター(平日 8:30～17:30)

担当：徳田

☎(0994)
43-3434



職員専用レストラン「和(なごみ)」は、「医療従事者の皆さまが、忙しい毎日の中でもゆっくりと食事ができ、心休まる場所をつくりたい」という池田大輔理事長の想いのもとにお声掛けをいただきスタートした事業であり、11年間営業を続けてまいりました。現在では毎日150～180名の職員の皆さまにご利用いただき、300円～500円というリーズナブルな価格で、温かく栄養バランスの取れたお食事をご提供しております。

レストラン内は落ち着いた空間づくりを大切にし、お一人でゆっくり過ごされる方や、ご同僚との会話を楽しまれる方など、それぞれの時間を安心して過ごしていただける“憩いの場”となっております。また、私たちはお食事をご提供するだけでなく、職員の皆さまとの日々のコミュニケーションもとても大切にしております。営業を続ける中で、「こんなメニューが食べたい」「もう少しボリュームが欲しい」「季節を感じる料理があるとうれしい」といったさまざまなお声をいただき、そのご要望をできる限りメニューに取り入れてまいりました。実際に、職員の皆さまからのリクエストをきっかけに生まれた人気メニューも多く、日々の会話の中から新しいアイデアをいただいております。そうした温かなやり取りを重ねながら、皆さまと一緒に作り上げてきたレストランであることも、「和(なごみ)」の大きな特徴のひとつです。今年で12年目を迎えますが、長く続けてこられたのは、日頃からご利用いただいている職員の皆さまのおかげだと心より感謝しております。

医療現場は、日々大きな責任と緊張感の中にあります。そのような環境の中で働く皆さまにとって、「和(なごみ)」が少しでも心と身体を整える場所となれるよう、これからもほっと一息つける温かなレストランとして、皆さまに寄り添い続けてまいります。スタッフ一同真心を込めて営業し、食を通じて池田病院で働く皆さまを支え続けられる存在でありたいと考えております。

中華レストラン弁慶 高山 寛司

消化器内科

ふくざこさとし
福迫哲史 医師



令和8年4月より当院で消化器内科医として勤務させていただいております福迫と申します。

消化器内科は、食道、胃、大腸などの「消化管」から、肝臓、胆のう、膵臓といった「実質臓器」まで、非常に幅広い領域の病気を専門とする診療科です。腹痛や便秘、下痢といった日常的によくあるお腹の不調から、胃がんや大腸がんなどの悪性腫瘍の早期発見・治療まで、網羅的に診療を行っています。

当院は現在、私を含めて消化器内科2名および肝臓内科1名が常勤しております。その他にも、鹿児島大学病院や鹿児島市立病院より定期的に来てくださる非常勤医師とも協力し、地域内での完結した医療を維持できるよう努めております。また、当院だけで対応が困難と判断される場合には、他の病院とも連携をとり、遅滞のない医療を提供できるようにつとめています。鹿児島大学病院や鹿児島市立病院をはじめとした当院以外の病院、クリニックの先生方には、多大なるご助力をいただいております日々感謝しております。

また、当科では日々の診療において、

「患者様の不安に寄り添うこと」を心がけております。腹部症状は、目に見えないからこそ「何か悪い病気なのではないか」と強い不安を抱くことが多くあります。だからこそ、丁寧にお話を伺い、わかりやすい言葉で病状を説明することを心がけています。一方で、「内視鏡検査はつらそう、痛そう」というイメージをお持ちの方もまだ多いかと思えます。当科では、患者さんの苦痛を最小限に抑えられるよう、適切な鎮静剤の使用や胃カメラに関しては細径スコープの使用など、様々な工夫を行っています。「思っていたよりずっと楽だった」と言っていただけることが、私たち医療スタッフにとって最大の励みです。

「最近なんとなく胃がもたれる」「健診の便潜血で引っかかってしまった」といった些細なことでも構いません。どんな小さなお悩みでも、どうぞお気軽に消化器内科へご相談ください。地域の皆様が健やかな毎日を送れるよう、お腹の健康の守り手として全力でサポートしてまいります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



特定看護師コラム

台風6号通過後から、ほぼ同じタイミングで梅雨入りした九州南部ですが、シトシトと雨が降り、いつ夏本番になるのか気になります。そんなタイミングの今日、7月号掲載用のコラムを向き合い、どんなことを書き留めようか頭の片隅で思い返しています。看護部外来師長×特定看護師の河野です。

今年度も今村総合病院へ特定行為研修のため出向いています。前年度も通っていたのになぜ?と思われる方もいるかもしれません。研修修了できずに留年?なんて。今年度は末梢留置型中心静脈注射用カテーテル挿入(PICC)と中心静脈カテーテル抜去の2区分2行為取得を目標に研修中です。筆記試験や実技試験に無事合格でき、症例取得が開始となります。無事、全て修了することができた際には、改めて詳細な内容についてはもう少し落ち着いたタイミングでご案内させていただきます。

また、当院の特定行為関連についての進捗状況についても紹介します。5月末に第1回特定行為実践チーム会議が行われました。特定看護師の特定行為に係る指導医師を、放射線科 宮川副院長、救急科久木田医師、脳神経外科富士川医師、腎臓内科古城医師が担当してくださることとなりました。医師と連携して安全な介入ができるよう、運営方針や手順書の見直し、手技等の精度向上など日々研鑽に努めます。

さて、話は変わりますが、5月16日に新人看護師研修の一環で「ディベート」を開催しました。今回で第3回となります。右記にこれまで取り上げたテーマを示します。

そもそもディベートを新人看護師研修に導入しようと思ったきっかけは、自分の思いや意見を他者にどう伝えるか?どのような手法を使うと上手く伝わるのか?他者と意見がぶつかった時に論理的に話を進めることができるようにするためにはどうしたらいいのか?と考えた結果が始まりでした。

ディベートを詳しく調べてみると、大きく分け以下のような違いがありました。

「即興型」: その場で出されたテーマに対し、自身の知見や手法を用いて即興でディベートを組み立てる
「調査型」: あらかじめ出されたテーマに対し、一定の調査期間を設け、情報収集を行い、内容の質を上げディベートを組み立てる

看護師の能力向上を期待して研修を行う性質上を考慮して調査型に設定し、医療や看護に重きを置いたテーマとし、情報収集を行う過程で能力が向上していくことを期待しています。毎回、テーマに対して明確な答えがないからこそ白熱した議論になります。来年度はどういったテーマにしようか?と思案中です。そんな私も考えを言葉にするのが私も得意な方ではないので、ディベートを通して論理的に物事を考え、他者に伝える能力を鍛えていかなければなりません。そんなことを考えながら今月のコラムを書いてみました。

最後になりますが、看護管理×看護実践×特定行為でこれからのどのように活動していくのか考えていきたいと思います。今やるべきことに全力で取り組みます。

栄養に係るカテーテル管理
(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連
実技実験



外来看護師長 河野竜太

～令和8年度DMAT病院支援訓練～

新緑の木々を通り抜ける風がすがすがしく、初夏の訪れを感じる季節となりましたが、皆様におかれましては爽やかな毎日をお過ごしのことと思います。

私たちは5月24日曜日に、南さつま市にある県立薩南病院を中心として開催された「令和8年度鹿児島県総合防災訓練(DMAT病院支援訓練)」に参加いたしました。当院からは救急科の久木田医師と看護師の浮牟田、原崎の2名に加え、業務調整員として救急救命士の新屋と平間の5名でチームを組み、本番さながらの緊張感を持って臨みました。

今回の訓練は、「巨大地震と大雨の複合災害により多数の傷病者が発生した」という想定で行われました。支援に入った薩南病院では、停電による非常用発電機の稼働や断水、さらには電子カルテが使用できないという、実際の災害時に起こり得る極限の状況が再現されていました。その過酷な環境下で、私たちはまず「緑エリア(軽症対応スペース)」を担当し、必要な処置やお薬の処



方などの対応に当たりました。その後は「搬送班」の任務に就き、「赤エリア(重症対応スペース)」にいる一刻を争う重症患者さんを、市内の三次医療機関へ迅速かつ安全に搬送する重要な役割を担いました。また、地元の南薩薬剤師会の皆様と協働した災害時のお薬対応など、病院の枠を超えた非常に実践的な連携も経験することができました。

災害医療の現場では、状況に応じて自らの役割を柔軟に変えながら、異なる職種や組織が一つになって迅速に動くことが求められます。今回の訓練を通じて、日頃からの「顔の見える関係づくり」と、チーム内で声を掛け合う確実なチームワークの大切さを改めて深く実感いたしました。今回得られた貴重な経験と学びをしっかりと院内に持ち帰り、地域の皆様の「もしも」の安心を支えられるよう、これからも日々の備えと医療技術の向上に励んでまいります。

災害はいつ、どのような形でやってくるか分からないものです。地域の医療機関も全力を尽くしますが、災害発生直後は医療の現場も大変混雑することが予想されます。皆様におかれましても、ご自宅での「3日～1週間分の備蓄(水・食料)」の確認や、持病をお持ちの方は「お薬手帳」をすぐに持ち出せる準備、またお住まい地域の避難場所の確認など、日頃からの備えを今一度見直していただくと幸いです。私たちの「日々の備え」の積み重ねが、いざという時に大切な命を守る大きな力になります。

初夏とはいえ暑い日も増えてまいりましたので、どうぞ皆様もお体に気をつけて、心健やかな毎日をお過ごしください。



外来 看護師 原崎千亜美



知っているようで知らない「採血結果」の見方

みなさん、こんにちは。今回は、健康状態を知る上で欠かせない「血液検査（採血）」についてのお話です。検査結果用紙に並ぶ専門用語や数値を、「なんだか難しそう…」と感じている方も多いのではないのでしょうか。実はそれぞれの項目には、体の中での大切な「役割」があります。

今回は、代表的な項目の見方を分かりやすく解説します。
ご自身の体をより深く知るきっかけにしてみてください。



🔥 採血結果の主な見方

検査項目	体の中での役割	H(高)またはL(低)のときの主なサイン
白血球(WBC)	🛡️ 体のパトロール隊 (細菌やウイルスと戦う)	【H】体のどこかで炎症や感染が起きている 【L】免疫力が低下している
赤血球(RBC) ヘモグロビン(Hb)	🚚 酸素の運び屋さん (全身に酸素を届ける)	【H】血液が濃すぎたり、体が酸素を必要としている 【L】酸欠状態＝貧血のサイン
肝機能 (AST, ALT, γ-GTP)	🏭 体のゴミ処理・化学工場 (アルコールや栄養の処理)	【H】肝臓に負担がかかっている (お酒、食べ過ぎ、疲労、脂肪肝など)
脂質 (コレステロール)	📦 エネルギーの配達員 (ホルモンや細胞の材料)	【H】脂質異常症、動脈硬化のリスク 【L】栄養不足や甲状腺の働きの異常
血糖(Glu) HbA1c	🚰 ガソリン(エネルギー源)	【H】血液中の糖が余っている＝糖尿病のリスク

CRP（炎症反応）：体のSOSメーター

体内で細菌やウイルスとの戦い、やけど、ケガなどの炎症が起きると急上昇する数値です。

💡 **ポイント：** 値が高いほど「どこかで激しい炎症や感染症が起きている」ことを示します。

腎機能（Cr・eGFR）：ろ過工場の働き

腎臓は血液のゴミ（老廃物）をろ過して尿に出す工場です。

①クレアチニン(Cr)

筋肉から出るゴミの量。腎臓がしっかり働いていると尿に出ていくため、数値は低くなります。

【ゴミため】クレアチニンの数値が高い（工場が処理できていない）

②eGFR

工場の処理能力（ろ過する力）。1分間にどれだけきれいにできるかを示します。

💡 **まとめ**

大切なのは「自分で判断せず、主治医にしっかり確認すること」です。

外来看護師 原田好美 ・ フロア 松元寿李

自分の足を見て・触ってみましょう



傷や血流障害などは放っておくと重症化することもあります
(蜂窩織炎や壊疽など)。

…糖尿病などで痛みを感じにくいと、治療が必要な状態を見逃して
しまうことも。

急に悪くなることもあり、日常的なチェック・ケアが重要です。

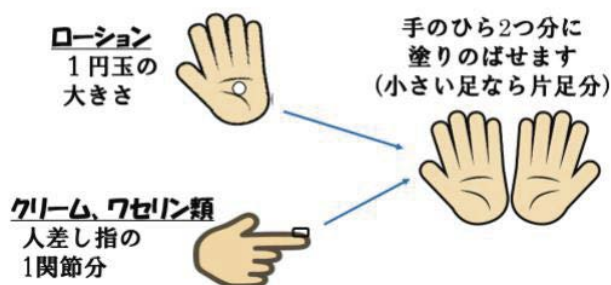
◆今日からできるフットケア◆

きれいに洗う＋保湿が基本です。

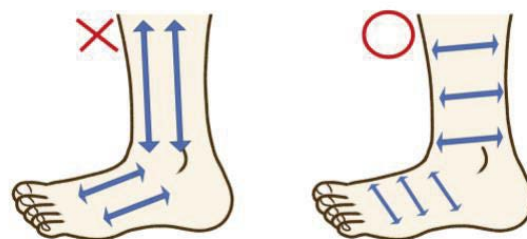
皮膚は汗・油(皮脂)を出してうるおわせています。

この“うるおい”が病原菌などから体を守るバリア機能になって
います。指の間、爪まで保湿しましょう。

保湿剤の量



保湿剤の塗りかた



引用：一般社団法人 日本フットケア・足病医学会 自宅でできるフットケア

腎臓内科医 古城卓真

介護老人保健施設 ナーシングホームひだまり

言語聴覚士の役割

言語聴覚療法とは、コミュニケーションや食べることに障害を持つ人々の言語や聴覚のほか、摂食機能の獲得・回復・維持を支援し、最終的に「生活の質(QOL)」を高めるために行われるリハビリテーションです。

現在、ひだまりでは2名の言語聴覚士(常勤1名、非常勤1名)が、通所と入所のリハビリテーションを担当しています。

【コミュニケーション障害の例】

- ・失語症
- ・構音障害
- ・吃音
- ・難聴



【食べることの障害の原因】

- ・器質的原因(先天性異常、腫瘍、炎症、外傷等)
- ・機能的原因(脳血管障害、頭部外傷、筋疾患等)
- ・加齢に伴う機能低下



「話す」「食べる」のよろこびを、もう一度。



ひだまり 言語聴覚士 堂地美紀

●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者：介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2/要介護1～5の方(入所サービスは要支援を除きます。)

手続き方法は、当施設か、担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付けください

ひだまり通所リハビリ

※月曜～土曜日のどの曜日も受け入れ可能です。短時間利用のコースもあります。新規にご利用を希望される方は問い合わせ先までご連絡ください。 ◆お問合せ先：通所リハビリ 繁昌(支援相談員)

ひだまり訪問リハビリ

※住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。こんなことが楽にできるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。 ◆お問合せ先：訪問リハビリ 星野(理学療法士)



介護老人保健施設
ナーシングホームひだまり
ショートステイ/通所リハビリ/訪問リハビリ
代表(0994)41-1200/通所(0994)41-1725

ひだまりホームページアドレス

★<https://rouken.ikedahp.com>

ホームページからのお見舞いメールもぜひご利用ください

訪問看護ステーションからのお知らせ

食中毒の予防について

七夕を迎え、暑さとともに湿気の多い日が続いています。
気温と湿度が高くなるこの時期は細菌が増えやすく、食中毒が1年の中でも特に多くなる季節です。皆さまに安心して夏の食事を楽しんで頂けるよう、家庭でできる食中毒予防のポイントをご紹介します。

⚠夏場に多く発生する食中毒の原因は細菌⚠

代表的なものは、腸管出血性大腸菌(O-157、O-111など)やカンピロバクター、サルモネラ属菌などです。食中毒を引き起こす細菌の多くは、室温約20℃で活発に増殖し始め、人間や動物の体温ぐらいの温度で増殖のスピードが最も速くなります。細菌の多くは湿気を好む為、気温が高くなり始めて湿度も高くなる梅雨時には、細菌による食中毒が増えます。

細菌による食中毒予防の原則は3つ!!

- ①細菌を食べ物に「**つけない**」
- ②食べ物に付着した細菌を「**増やさない**」
- ③食べ物や調理器具に付着した細菌を「**やっつける**」

💡食中毒を防ぐポイント💡

①買い物

- ・賞味期限を確認する。
- ・生鮮食品や冷凍食品は最後に買う。
- ・寄り道をしないで、すぐに帰る。

②家庭での保存

- ・持ち帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫に保管する。
- ・肉、魚、卵などを取り扱う時は前後で手指を洗う。
- ・冷蔵庫や冷凍庫に詰め過ぎない。

③下準備

- ・調理の前に石けんで丁寧に手を洗う。
- ・野菜などの食材を流水できれいに洗う。
- ・生肉や魚、卵を触ったら手を洗う。
- ・冷凍食品は使う分だけ解凍し、冷凍や解凍を繰り返さない。
- ・使用後のふきんやタオルは熱湯で煮沸した後、しっかり乾燥させる。
- ・使用後の調理器具は洗った後、熱湯をかけて殺菌する。台所用漂白剤の使用も効果的。

④調理

- ・調理の前に手を洗う。
- ・肉や魚は十分に加熱する。(中心部を75℃で1分間以上の加熱が目安。)

⑤食事

- ・食べる前に石けんで手を洗う。
- ・作った料理は、長時間、室温に放置しない。

⑥残った食品

- ・温め直す時も十分に加熱する。
- ・時間が経ち過ぎた物は思い切って捨てる。
- ・ちょっとでもあやしいと思ったら食べずに捨てる。

食中毒予防は、毎日のちょっとした心がけから始められます。
今回ご紹介したポイントを参考に、より安全な食卓を目指しましょう!



鹿屋訪問看護ステーション 鹿屋市下祐川町1794番地
☎ 0994-44-4776
作成者: 斎藤淳子(看護師) 🌸 村尾友季子(看護師) 🌸 松本真由美(言語聴覚士)



今月は「熱中症予防のために」です。厚生労働省 HP からの引用ですので、ぜひ参考にされてください。

熱中症予防のために



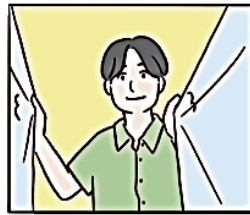
暑さを避ける！



エアコン等で
温度をこまめに調節



遮光カーテン・すだれの
利用、打ち水の実施



外出時には日傘の使用、
帽子の着用



天気の良い日は日陰の
利用、こまめな休憩



吸湿性・速乾性のある
通気性のよい衣服を着用



保冷剤、氷、冷たい
タオルなどで、からだを
冷やす



『熱中症警戒アラート』発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう



こまめに水分を補給する！

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくても
こまめに水分を補給



熱中症 とは

「熱中症」は、高温な環境下で、発汗による体温調節等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもることによって様々な症状がみられる状態を指します。屋外だけでなく室内でも何もしないときでも発症し、場合によっては死亡することもあります。熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症予防のための
情報・資料サイト

厚労省 熱中症予防



スマートフォンでも見られます

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/





熱中症の症状

- めまい
- 立ちくらみ
- 生あくび
- 大量の発汗
- 筋肉痛
- 筋肉のこむら返り



症状が
すすむと
.....>

- 頭痛
- 嘔吐
- 倦怠感
- 判断力低下
- 集中力低下
- 虚脱感



応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう



熱中症が疑われる人を見かけたら（主な応急処置）



エアコンが効いている
室内や風通しのよい日陰
など涼しい場所へ避難



衣服をゆるめ、
からだを冷やす
（首の周り、脇の下、脚の付け根など）



経口補水液を補給※



※経口補水液を一時に大量に飲むと、ナトリウムの過剰摂取になる可能性があります。腎臓、心臓等の疾患の治療中で、医師に水分の摂取について指示されている場合は、指示に従ってください。

自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、ためらわずに救急車を呼びましょう！

暑さの感じ方は、人によって異なります

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。
体調の変化に気をつけましょう。

室内でも熱中症予防！

暑さを感じなくても室温や外気温を確認し、エアコン等を使って温度調節するよう心がけましょう。

高齢者やこども、 障害のある方は、特に注意が必要！

高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調節機能も低下しているので、注意が必要です。こどもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。
また、障害のある方には、体温調節が難しい場合や、のどが渇いても気づかない、自分で水分がとれない等の場合がありますので、介助者やまわりの方は注意しましょう。



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

ケアサポートセンター保健師
徳田かおり、小牧寿呼

第4回

市民向け講演会

膵臓がん

『がん』は特別な病気ではなく、生涯で2人に1人が発症すると言われている身近な病気になりました。それに合わせて治療も日々進化を続けている状態です。

何も知らずただ恐れるのではなく、正しい知識でがんと闘う力を身につけてみませんか？

場所：池田病院 多目的ホール

日時：令和8年8月15日（土） 14：00～16：00

講師：医師、薬剤師、管理栄養士、リハビリ療法士、MSW、看護師

※事前に、以下のいずれかの方法で参加申し込みをお願いいたします。

- ① 病院内ケアサポートセンターへお声かけいただく。（8:30～17:30）
- ② 病院へお電話（43-3434）いただき、「がんの講演会に参加したい」とお伝えいただく。

〈担当：ケアサポートセンター保健師 徳田〉

※感染症対策のため、当日はマスク着用をお願いします。
また、当日発熱・かぜ症状のある方は参加をご遠慮いただきます。キャンセルされる場合は担当までご連絡をお願いいたします。

令和8年7月1日より開始！！

「肥満症治療」開始のお知らせ

- ❖ 保険適用のための条件があります。
- ❖ まずは、かかりつけ医へご相談をお願いいたします。
- ❖ 肥満症治療に関する相談窓口：池田病院 ケアサポートセンター

～診療に関する注意事項～

- ・肥満症以外の治療は、かかりつけ医にて診察となります。
- ・薬物療法を行う際は、当院での2か月毎の栄養指導が必要になります。
また、薬物療法開始まで最低6ヶ月の期間が必要になります。
- ・薬物療法開始後も治療継続のために、2か月毎の栄養指導が必須です。
- ・薬物療法は最長で72週までです。目標が達成されれば、早期終了もあります。

～診察日・予約方法・持参物～

第2・4週水曜日（予約制） 担当医：循環器内科 東福勝徳

❖ 予約方法：電話予約(0994-45-5278)、肥満症治療の紹介状をFAX

- ・診療には検査、栄養指導も含めて2時間ほど掛かります。
- ・血液検査も行いますので、診察前の食事は摂らずにお越し下さい。

❖ 持参物：お薬手帳（使用している薬が分かる物）、マイナンバーカード
または資格確認書、紹介状

詳しくは当院ホームページ
をご確認ください。

<https://ikedahp.com>



鹿屋体育大学 サッカー部 通信

Vol.45

九州大学サッカーリーグ 予定（6月中旬-7月）

鹿屋体育大学サッカー部（Topチーム）が参加する、九州大学サッカートーナメントと九州大学サッカーリーグ、天皇杯県予選の日程です。志布志でのホームゲームには、是非応援にいらしてください！

九州大学サッカートーナメント

- 2回戦 6/13（土）13:30 島原市平成町多目的G A
鹿屋体育大学 vs. 近畿大学産業理工学部
 - 3回戦 6/14（日）13:30 島原市平成町多目的G A
 - 準々決勝 6/20（土）13:00 島原市平成町多目的G A
 - 準決勝 6/21（日）13:00 島原市平成町多目的G A
 - 3位決定戦 6/28（日）10:00 小郡陸上競技場
 - 決勝 6/28（日）13:00 小郡陸上競技場
- ※ 4位以上で夏の全国大会、全日本大学トーナメントへ進出します。

九州大学サッカーリーグ

- 8節 7/4（土）16:00 志布志陸上競技場
鹿屋体育大学 vs. 福岡大学
- 9節 7/11（土）16:00 志布志陸上競技場
鹿屋体育大学 vs. 日本文理大学

天皇杯 鹿児島県予選

- 決勝 7/25（土）18:00 白波スタジアム（観戦無料）
鹿屋体育大学 vs. 鹿児島ユナイテッドFC（J3）

九州サッカーリーグ 予定（6月下旬-7月）

鹿屋体育大学サッカー部の2軍にあたるNIFS KANOYA FC（NIFS 1st）は九州サッカーリーグに所属しています。鹿屋や志布志でのホームゲームには、是非応援にいらしてください！

九州サッカーリーグ

- 6/27（土）15:30 ベネックス総合運動公園陸上
NIFS KANOYA 1st vs. KMGホールディングス
- 6/28（日）10:00 長崎市営ラグビーサッカー場
NIFS KANOYA 1st vs. NEXUS都城
- 7/5（日）15:30 志布志陸上競技場
NIFS KANOYA 1st vs. ヴェロスクロノス都農
- 7/12（日）10:00 佐賀市健康運動センター
NIFS KANOYA 1st vs. 川副クラブ
- 7/19（日）10:00 鹿屋体育大学サッカー場
NIFS KANOYA 1st vs. 三菱重工長崎

サッカー部 SNS のご紹介



Instagram



X (旧 Twitter)



YouTubeチャンネル

池田病院は鹿屋体育大学サッカー部を応援しています！

池田病院 外来診療表

7月

池田病院グループ
健康生活インフォマガジン

池田病院だより
あい・ことば

通巻第186号 2026年7月1日発行 発行所/社会医療法人青仁会 広報委員会
〒893-0024 鹿児島県鹿屋市下祓川町1830番地 ※ご希望の方に無料配布いたします

診療科目	月	火	水	木	金	土
総合内科	担当医	担当医	嘉川 颯太	担当医	森 理紗	担当医
腎臓内科			池田 徹	池田 徹	古城 卓真	
透析内科	古中 城村 卓英 仁	潤中 村 英 仁	古中 城村 卓英 仁	古中 城村 卓英 仁	古中 城村 卓英 仁	潤中 村 英 仁 秀
腎炎専門外来		古城 卓真				吉嶺陽造(第4)
血液内科	中嶋 秀人 詞	中嶋 秀人 詞	吉 満 誠	竹下 有 節	上野 卓也	中嶋 秀人 詞
脳神経内科	足立 拓馬		岩田 真一			池田賢一(第1・3)
消化器内科	青木 孝弘	福迫 哲史		青木 孝弘	福迫 哲史	福迫哲史(隔週) 青木孝弘(隔週)
消化器専門外来			熊谷 公太郎	小牧 祐雅	佐々木 文郷	担当医
肝臓専門外来	今 中 大	今 中 大	平 峯 靖也		今 中 大	担当医
消化器内科 内視鏡	福迫 哲史		青木 孝弘	小牧 祐雅 福迫 哲史	佐々木 文郷 青木 孝弘	担当医
呼吸器内科	寒川 卓哉	上野 史朗	寒川 卓哉		上野 史朗 松木 田 彬	
呼吸器外科	鬼塚 貴光	武田亜矢(第1・3)		鬼塚 貴光		
糖尿病内科			川本 雄大	上久保定一郎(第3)	植村 和代	
循環器内科	東福 勝徳	池田 大輔 東福 勝徳	東福 勝徳 神園 悠介	池田 大輔 大野 綾香	池田 大輔	池田 大輔
脳神経外科 脳・血管内科		羽生 未佳	富士川 浩祥			羽生未佳(第3)
リハビリテーション科						川津 学(第4)
整形外科	廣津 匡隆之 井手 貴	川井田 秀文	瀬戸口啓夫(隔週) 高野 純(隔週)		担当医	担当医
外科・消化器外科	豊崎 良一			福森 和彦	豊崎 良一	
放射線科(画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也		宮川 勝也	宮川 勝也	宮川 勝也
心臓血管外科		上野 隆幸			上野 隆幸	
乳腺外科	船迫 和		船迫 和	船迫和(手術日)	船迫 和	船迫 和
救急科	久木田 一朗	富士川 浩祥	久木田 一朗	富士川 浩祥	石神 崇	富士川 浩祥 石神 崇
歯科	奥家 涼子 淵田 亜沙子	奥家 涼子	奥家 涼子 淵田 亜沙子		奥家 涼子 淵田 亜沙子	奥家 涼子
健診内視鏡	堀之内 史郎	堀之内 史郎	堀之内 史郎	堀之内 史郎		
血液内科		中嶋 秀人 詞	吉 満 誠	竹下 有 節		
消化器専門外来			熊谷 公太郎	小牧 祐雅	佐々木 文郷	担当医
消化器内科 内視鏡	青木 孝弘 福迫 哲史	福迫 哲史	熊谷 公太郎 青木 孝弘	小牧 祐雅 福迫 哲史	佐々木 文郷 福迫 哲史	
循環器内科	東福 勝徳		東福 勝徳			
循環器内科 (不整脈外来)		田上 和幸 山下 恵里香		田上 和幸 山下 恵里香	デバイス外来 田上 和幸 山下 恵里香	
脳神経外科 脳・血管内科	富士川 浩祥			石神 崇		
呼吸器外科		田畑圭佑(第2・4)				
リハビリテーション科						川津 学(第4)
整形外科			担当医		担当医	
脳神経内科	足立 拓馬		岩田 真一			
放射線科(画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也		宮川 勝也	宮川 勝也	
乳腺外科	船迫 和		船迫 和	船迫和(手術日)	船迫和(第1・3)	船迫 和
外科・消化器外科			白濱 浩司			
救急科	久木田 一朗	富士川 浩祥	久木田 一朗	富士川 浩祥	石神 崇	富士川 浩祥 石神 崇
歯科	奥家 涼子 淵田 亜沙子	奥家 涼子	奥家 涼子 淵田 亜沙子		奥家 涼子 淵田 亜沙子	奥家 涼子

【受付時間】 午前…8:30～11:00 午後…休診(午後診療は予約以外は休診となります) ※急患の場合この限りではありません。

※総合内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。

※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)

予約・変更・お問い合わせ

外来診療予約・変更

TEL:0994-45-5278
FAX:0994-45-5259

放射線科

TEL:0994-45-5163
FAX:0994-45-5271

健康診断・人間ドック

TEL:0994-40-8782
乳がん検診も承ります。

歯科

TEL:0994-43-6468

社会医療法人青仁会 池田病院

〒893-0024 鹿児島県鹿屋市下祓川町1830番地 <https://ikeda-hp.com>

☎ 109941-43-3434

☎ 109941-40-1117